

北部方面隊に新たな仲間



新制服に身を包み声高らかに申告する自衛官候補生

入隊式では、家族や知人、自衛隊協力団体及び地方協力本部の関係者が見守るなか、今年度から刷新された紫紺色の新制服に身を包んだ新隊員が、ぎこちないながらもしつかりとした動きで基本教練どおりの行進を披露するとともに、声高らかに宣誓して、陸上自衛官としての第一歩を踏み出した。

また、自衛官候補生は、約3ヶ月間の自衛官候補生教育を受けた後、2等陸士として任命され、その後約8～13週間の特技教育を受けて、部隊勤務となり、任期満了後には任期の継続、民間企業への再就職、選抜試験を受け陸曹へ任官する等の道を選択することとなる。

北部方面隊（総監田浦陸将）は、平成30年4月7日、8日、13日及び14日に方面隊内13ヶ所の駐屯地において、第10期一般陸曹候補生及び平成30年度自衛官候補生の入隊式を実施した。

姿に感激し、ひと時の再会を楽しんだが、式典終了後には、別れを惜しむようになつた。

一般陸曹候補生・自衛官候補生
約980名道内各駐屯地で入隊式



第744号

方面總監要望事項 よく考えて、 前へ!

陸上自衛隊
北部方面隊広報紙
発行：北部方面総監部広報室

北部方面隊
ホームページ
<http://www.mod.go.jp/gsdf/nae>



大声で宣誓



家族とひとときの再会



家族との別れを惜しむ隊員



着隊した隊員



息のあった徒歩行進



節度ある敬礼

第6代北部方面隊最先任上級曹長着任

第6代最先任上級曹長の紹介

准 陸 尉
さわだ しげる
澤 田 茂

昭和 41 年生
出身: 北海道

主要経歴

昭和 59 年 11 月 入隊
昭和 60 年 2 月 第 7 特科連隊
平成 19 年 3 月 第 7 師団司令部
平成 19 年 8 月 静内駐屯地業務隊
平成 24 年 8 月 第 7 特科連隊 第 2 大隊先任上級曹長
平成 27 年 12 月 第 7 特科連隊 最先任上級曹長
平成 30 年 3 月 現職

北部方面隊は、平成 30 年 3 月 20 日札幌駐屯地において、北部方面隊最先任上級曹長交代式を実施した。

平成 29 年 3 月から 1 年間、第 5 代北部方面隊最先任上級曹長として任務を完遂した遠藤准尉は、総監から任を解かれ、最先任上級曹長識別章を返還した。離任にあたり、「陸上自衛隊の基準杭である北部方面隊の最先任上級曹長として勤務できることは、名誉であり、誇りである、また生涯の

宝であります。」と挨拶した。着任した澤田准尉は総監から命課され、最先任上級曹長識別章を授与された。

宝であります。」と挨拶した。



総監と握手する最先任上級曹長



盛大な見送り



功労章の授与



第6期、第7期、第8期オピニオンリーダーの方々



第8期オピニオンリーダー委嘱式

第6期オピニオンリーダーへの感謝状贈呈

意見交換会で挨拶する永田氏（左）と阿部氏（右）

新たなる旅立ちへ

第5代最先任上級曹長 遠藤 3尉 定年退官

平成 30 年 3 月 22 日

しその任務を完遂し

た。また、在任中の功績により、アメリカ合衆国陸軍長官より陸軍功労章が授与された。

平成29年度方面隊オピニオンリーダー第2回例会 第6期任期満了、第8期を新たに委嘱

北部方面隊は、平成 29 年 3 月 17 日、札幌市内 30 ホテルにおいて平成 29 年度方面隊オピニオンリーダー第 2 回例会を開催した。

今年度、第 2 回目となる例会では第 8 期オピニオンリーダー第 2 回例会を開催した。意見交換会では、第 6 期オピニオンリーダー第 2 回例会と、また、同じく第 6 期オピニオンリーダー研修を通じて、自衛隊への理解を深め情報を発信していただいたこと、また、同じく第 6 期オピニオンリーダー阿部氏からは、自分が話したことがあつた。

今後のスケジュールについての説明と、方々にオピニオンリーダーの活動についての説明と、理解を深めていただい

た。感謝状贈呈式、委嘱状贈呈式では、任期を満了された第 6 期オピニオンリーダーの 4 年間の活動に謝意を表して、感謝状を贈呈し、第 8 期オピニオンリーダーには委嘱状を贈呈

た。方面隊オピニオンリーダーの皆様には平成 30 年度においても、多数の活動に参加していただき、お子さんたちが自衛隊に興味を持つてくれたエピソードなどのお話をいたしました。

ただいた。方面隊オピニオンリーダーへのご意見と、民間への情報発信をお願いしていく。

第8期オピニオンリーダーの紹介



小野 浩二 氏
株式会社秀岳莊
代表取締役社長



桐生 宇優 氏
北雄ラッキー株式会社
代表取締役社長



逸見 龍馬 氏
北日本ビル管理株式会社
代表取締役社長



堀岡 咲枝 氏
アトリエ テッラ株式会社
代表取締役



山川 昇 氏
株式会社東亜エンジニアリング
代表取締役社長

定期演奏会のご案内

隊員自主募集について

～心の健康相談室～

(第192回) 人生に潤いを与える言葉

ねつとう うち いつ れいがん つ
熱鬧の中に一冷眼を着くれば、
すなわ きよた く しんし はぶ
便ち許多の苦心思を省く。
れいらく ところ いつ ねっしん そん
冷落の処に一熱心を存すれば、
すなわ きよた しんしゅみ う
便ち許多の真趣味を得。

「忙しさに忙殺されている時に、冷静な目で物事が見えたら、どれ程辛い思いをしなくて済むだろうか。
落ちぶれた状態の時に、情熱を以って物事に対処できたら、どれ程の醍醐味を味わえるだろうか。」
つまり、決して失意落胆して自暴自棄に陥らないように「冷眼熱心」の心の处方箋を大切にしていきたいと思うのです。

心の健康相談・カウンセラー

今月の一枚

自衛隊札幌病院（病院長 上部陸将）は、平成30年5月31日から6月6日の間、禁煙周間特別イベントを開催します。

本イベントは、1989年に世界保健機関（WHO）が定めた5月31日の「世界禁煙デー」及び厚生労働省が1992年に定めた「禁煙週間」に併せ、禁煙の一助となるよう企画されたもので、呼気一酸化炭素濃度測定や、肺年齢測定、禁煙相談、禁煙補助薬の相談や病院長による禁煙教育も実施予定です。

昨今、世間では喫煙による健康被害や病気などの発症など喫煙者にとって肩身の狭い環境になりつつあります。あなたとあなたの家族のためにも一度禁煙を考えてみてはいかがでしょうか。



病院長による禁煙教育（昨年）



看護師による禁煙相談の様子（昨年）

禁煙イベントに関するお問い合わせ

自衛隊札幌病院 総務部総務課

電話 8-17-4223

011-581-3101 (内線4223)

編集後記